

区分：Ⅲ

<p>号機</p>	<p>—</p>	
<p>件名</p>	<p>発電所構内（屋外）におけるけが人の発生について</p>	
<p>不適合の概要</p>	<p>2018年9月17日午後3時頃、屋外の安全対策工事に関する建設現場において、鉄筋の組み立て作業に従事していた協力企業作業員が、モルタル等を注入するための鋼管をセッティングする際に、鋼管の先端を持っていた状態で、後ろ側から鋼管が送り出されたため、鋼管とフレーム鋼材※の間に左手の小指が挟まれ負傷しました。</p> <p>当該作業員については、業務車両にて病院へ搬送しました。</p> <p>※フレーム鋼材：鉄筋を支えるためのフレーム</p>  <p>けがの発生状況（再現）</p>	
<p>安全上の重要度／損傷の程度</p>	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / <u>その他</u></p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
<p>対応状況</p>	<p>応急処置として8針の縫合処置を実施した後、一時帰宅しました。本日、あらためて病院で診察を受け左小指挫創と診断されました。</p> <p>今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p>	